

2016年6月25日(土)

ミニ巡検

9:00~12:30

「水戸の魅力—城下町水戸の変化と現在—」

- 9:00 JR水戸駅北口ペデストリアン「水戸黄門像」前 集合
- 水戸城址(薬医門→彰考館跡→弘道館)
- 武家地(藤田東湖屋敷跡→郡奉行所跡)→紀州堀→穴とら屋(昼食)
- 町人地(泉町・大工町界隈)→偕楽園(12:30着)
- 案内者:小野寺淳(茨城大学教育学部)
- 定員:20名
- 費用:バス代(偕楽園→茨城大学)・昼食代実費
- 城下町マップ・資料は主催者側で準備いたします。

シンポジウム

14:00~17:30

- 趣旨説明 小野寺 淳
- 「魅力度」とは何か 田中耕市(茨城大)
- 魅力度最下位からの挑戦—地方創生時代の茨城県・茨城大学における地域活性化策— 小原規宏(茨城大)
- 故郷に思いを馳せる—人口減少時代における岐阜県・岐阜大学の挑戦— 林 琢也(岐阜大)
- わかやまの風土とFoodを活かす—ワダイとワダイの学生の取組から— 藤田和史(和歌山大)
- 地域文化の継承における大学の役割—愛媛大学での実践教育を事例に— 井口 梓(愛媛大)
- オーガナイザー 葉 倩璋(茨城大)

どなたでもご参加いただけます。
参加費無料です!!

茨城大学水戸キャンパス
図書館3Fライブラリーホール 水戸市文京2-1-1

懇親会

18:00~19:30

「常陸野ネストビールで味わう

茨城のうまいもん」

京成百貨店9Fバンケットルーム(水戸市泉町1丁目6-1,バス停:泉町1丁目)
会費5000円(院生・学生会員は4000円)
司会:村山朝子

古地図展

「高萩市が生んだ江戸時代の地理・地図学者
—長久保赤水の世界—」

6月18日(土)~7月3日(日) 茨城大学図書館展示室

地域の魅力

—人文地理学からのアプローチ—

「人文地理学会 第285回例会(特別例会)」

後援:茨城大学・茨城県教育委員会・茨城地理学会



国立大学法人茨城大学 所蔵・提供

エクスカーション

26日(日)

「茨城県北部の魅力を探る」

- 8:15 JR水戸駅南口ロータリー高速バス乗り場付近 集合
- 9:45 北茨城市「茨城大学五浦美術文化研究所」(日本美術院発祥地:岡倉天心と六角堂,ジオサイト)
- 11:10 日立市「日鉱記念館」(日立鉱山の歴史と鉱産物) →湧水→車窓から見るジオサイトと山村の風景
- 13:00 昼食
- 14:10 常陸大宮市山方「西の内和紙と楮の栽培」
- 15:00 奥久慈特産納豆「舟納豆」
- 16:30 水戸駅
- 18:00 茨城空港(若干遅れる場合があります。)

- 案内者:小野寺淳・小荒井衛・田中耕市ほか
- 定員:40名
- 参加費:4000円(昼食代込み)
- 地形図:2.5万分の1「大津」「磯原」「高萩」「日立」「町屋」「山方」

●特別例会に参加される方は、ミニ巡検・シンポジウム・懇親会・エクスカーションそれぞれの参加・不参加ならびに住所・氏名・所属・連絡先を記載の上、下記の連絡先までお申し込みください。

〒310-8512 水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部 大島規江 norie.ohshima.nl@vc.ibaraki.ac.jp